【お知らせ】

2020 年 3 月 27 日

Tranzax 株式会社

中国銀行様にて PO ファイナンス®の導入決定
2020年4月1日より取り扱いを開始

金融と IT を融合した Fintech ベンチャーである Tranzax 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：大塚 博之）は、中国銀行（本店：岡山市北区、頭取：加藤 貞則）と提携し、同行は本年４月１日付で、受発注情報を担保化する PO ファイナンス®の取り扱いを開始いたします。

PO ファイナンス®は、独自に開発した PO ファイナンスシステムで金融機関・発注企業・納入企業の 3 者をつなぎ、受発注情報を明確化、担保化（電子記録債権化）することにより、受発注時点での譲渡担保融資を可能にするサービスであり、受注企業（主に中小零細企業や個人事業主）にとっては、受注時点からの資金調達が容易になる新たな資金調達手段となります。

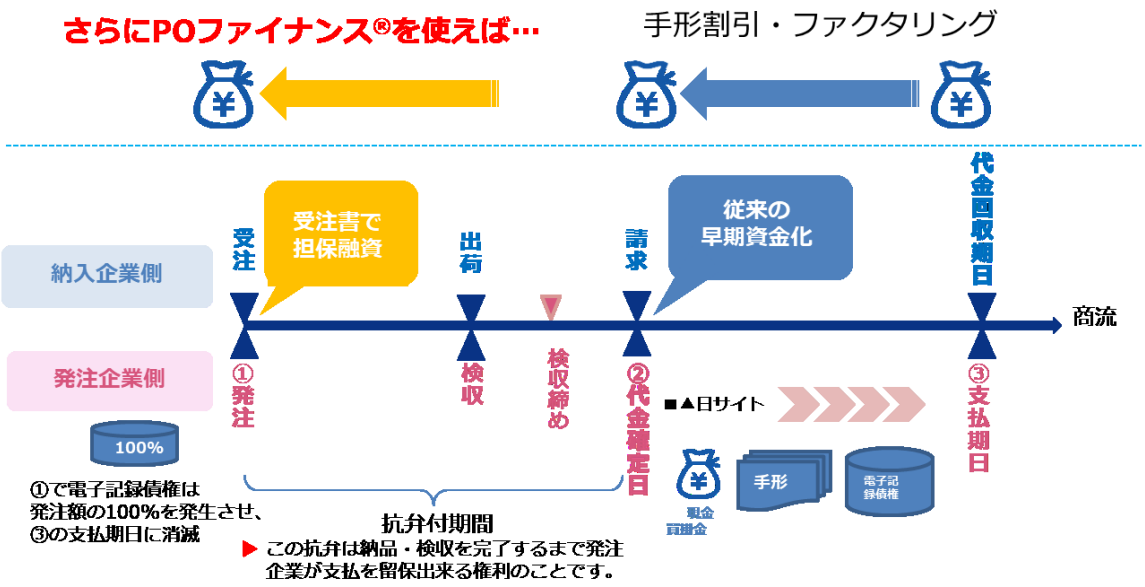
発注企業にとっては、主に下請け先の資金繰り支援による囲い込みや倒産防止、自社の資金繰りの改善策として使うことができます。

中国銀行にとっては、返済資金の流用リスクを回避しながら、債権の所在を明確化することで、受発注をもとにした引き当て融資をスムーズに行うことが可能になります。本年４月の岡山市の PO ファイナンスサービス導入に合わせ、スタートアップ企業をはじめとした中小企業へ向けたさらなる支援手段として導入を決定いただきました。

当社は、今後も FinTech の先端企業として新たな金融サービスを実現し、「ファイナンスを、チャンスに」変えることができる、日本の金融インフラの一翼を担ってまいります。

【本件の概要図】

➢ 納入企業が、発注企業より受注した受注金額を額面とする電子記録債権を、Tranzax電子債権㈱（電子債権記録機関）で発生させ、この電子記録債権を担保として金融機関に譲渡し、受注時点で金融機関から融資を受け、検収後の発注企業の支払で返済を完了するサービス



■提携金融機関の情報

会社名　　：　中国銀行
代表者　　：　頭取　加藤 貞則
本店所在地　：　岡山市北区丸の内一丁目 15 番 20 号
事業内容　　：　銀行法に基づく金融業務
ホームページ　：　https://www.chugin.co.jp/

■Tranzax 株式会社について

Tranzax 株式会社は、電子記録債権を活用し、企業活動と商流を見える化することで、商流と金流をつなぎ、資金の流れを円滑化するサービスを提供している会社です。

会社名　　：　Tranzax 株式会社
設立　　：　2009 年 7 月 7 日
資本金　　：　1,929,275,000 円／資本準備金　1,461,100,000 円
代表者　　：　代表取締役社長　大塚 博之
所在地　　：　東京都港区虎ノ門 1-12-9 スズエ・アンド・スズエビル 6 階
グループ会社　：　Tranzax 電子債権株式会社
　　株式会社電子債権応用技術研究所
ホームページ　：　https://www.tranzax.co.jp

【本件に関するお問い合わせ先】
Tranzax 株式会社　法人営業部　廣安 03-5510-8077
東京都港区虎ノ門 1-12-9 スズエ・アンド・スズエビル 6 階
HP お問い合わせ画面　https://www.tranzax.co.jp/contact.php